

(参考)

1 公益的機能別施業森林区域内の山林等であるか否か等の確認方法

森林経営計画書（様式は別紙のとおり）の「2 森林の現況及び伐採計画等」の「(1) 森林の現況及び伐採計画等」の表において、森林経営計画に含まれる各筆ごとの森林の所在場所、森林の区分等、森林の現況等が記載されている。

相続等により取得した山林及び立木が、森林経営計画上の公益的機能別施業森林区域内にあるか否か、及びその施業方法については、この森林経営計画書中の「森林の区分等」欄で確認することができる。

(具体例等)

例えば、森林経営計画書の「2 森林の現況及び伐採計画等」の「(1) 森林の現況及び伐採計画等」の表の「森林の区分等」の「施業方法等」欄に「育」又は「択復」と記載されている山林及び立木の控除割合は0.4、「延」、「復」、「長」と記載されている山林及び立木の控除割合は0.2となる。

また、水源の^{かん}涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林に対応する施業方法（「延」）については他の施業方法と重複して設定される場合があるが、「延」と「育」又は「延」と「択復」が重複している山林及び立木の控除割合は0.4となる。

(別紙) 森林経営計画書様式 (抄)

2 森林の現況及び伐採計画等

(1) 森林の現況及び伐採計画等

所在場所				計画的伐採対象森林の内外の別	森林の区分等		(1) 森林の現況										摘要			
都道府県	市町村(郡)	字(大字)	地番		公益的機能別施業森林等の区分	施業方法等	面積(ha)	人工林天然林の別	樹種又は林相	樹高(m)	林齢	立木材積(m³)	施業履歴							
													間伐		主伐					
		時期	面積(ha)	時期	面積(ha)															

○ 森林の区分等の欄の公益的機能別施業森林等の区分の略称

- 「水」 水源の涵養^{かん}の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林
- 「土」 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林
- 「快」 快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林
- 「保」 保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林
- 「他」 その他水源涵養^{かん}機能維持増進森林以外の公益的機能別施業森林
- 「木」 木材生産機能の維持増進を図るための森林 (公益的機能別施業森林区域内とは限らない。)

※ 2以上の区分が重複して記載される場合がある。

○ 森林の区分等の欄の施業方法等の略称

- 「延」 伐期の延長を推進すべき森林
- 「複」 複層林施業を推進すべき森林 (択伐による複層林施業を推進すべき森林を除く。)
- 「長」 長伐期施業を推進すべき森林
- 「育」 特定広葉樹の育成を行う森林施業を推進すべき森林
- 「択複」 択伐による複層林施業を推進すべき森林

(参考)
控除割合

0.2

0.4

※ 「延」はそれ以外の施業方法と重複して記載される場合がある。